

土地に合わせた果物づくり

きたえちごの風土～FOOD～

きたえちごは昔から、肥沃な平野、豊富な水、篤農に恵まれてきました。

千町歩地主さえもを生んだ気候風土は、

今なお、ますます「うんめえもん」を、はぐくんでいます。

甘酸っぱい果実のひと粒にも、きたえちごの食文化がぎっしりです。

聖籠町観光ぶどう園の若手
坂上 隆さん

聖籠の果物がおいしい理由

ここ聖籠は、もともと土壤や水に恵まれ、果樹栽培に適した土地です。だから果物の育ちが基本的によいのです。地の利という言葉がありますが、やはり自然の力を借りて、のびのび育つからおいしくなるのだと思います。もぎたてを即ほかる、さくらんぼ、梨、ぶどうは最高ですよ。

■☎0254-27-3125 聖籠町観光ぶどう園

■北蒲原郡聖籠町大字二本松地内 きたえちごMAP》⑫



土地に合わせた果物づくり

きたえちごの風土～FOOD～

きたえちごは昔から、肥沃な平野、豊富な水、篤農に恵まれてきました。

千町歩地主さえもを生んだ気候風土は、

今なお、ますます「うんめえもん」を、はぐくんでいます。

甘酸っぱい果実のひと粒にも、きたえちごの食文化がぎっしりです。

聖籠町観光ぶどう園の若手
坂上 隆さん

聖籠の果物がおいしい理由

ここ聖籠は、もともと土壤や水に恵まれ、果樹栽培に適した土地です。だから果物の育ちが基本的によいのです。地の利という言葉がありますが、やはり自然の力を借りて、のびのび育つからおいしくなるのだと思います。もぎたてを即ほかる、さくらんぼ、梨、ぶどうは最高ですよ。

■☎0254-27-3125 聖籠町観光ぶどう園

■北蒲原郡聖籠町大字二本松地内 きたえちごMAP》⑫



慈しみの結晶 宝石みたいな果実

春まだ早いきたえちごの果樹園に咲く、雪のように真っ白な、さくらんぼの花。そして、篤農家の手で深窓の令嬢ながらに育てられた、佐藤錦、ナポレオン、紅秀峰、香夏錦などが甘酸っぱく熟すのは初夏。鮮度が落ちやすいためお早めにお召し上がりください。また、甘味がじぶんで長時間、冷蔵庫に入れないとおいしく食べるコツ。県内生産量の約90%を占める聖籠では、観光さくらんぼ園で摘みとり体験が。6月中旬「さくらんぼ祭り」開催。

■☎0254-27-4326 聖籠町観光さくらんぼ園

■北蒲原郡聖籠町大字蓮野地内 きたえちごMAP》⑯



越後平野は 米どころ新潟の巨大な米蔵

越後平野（蒲原平野）は、新潟県の中部から北部にかけて広がる、北陸地方最大の平野。東京都に近い面積を持つ広大な平野は、豊富な水と肥沃な土に恵まれ、コシヒカリで有名な日本有数の穀倉地帯となっています。きたえちごエリアは、もちろん古くからの米どころ。果樹や野菜の畑作、畜産・酪農、花き栽培も盛んです。



稻刈り
体験 田舎の生活体験や自然体験、地元との交流を、農を通して楽しむ人が増えています。
きたえちごもスローライフを応援しています。



米・水・雪 越後杜氏が醸す銘酒

おいしい酒の条件は、米と水と雪、そして蔵人、とはよく言われるところ。越後平野の良質な米。連なる山脈からの豊富な伏流水。空気中の雑菌の繁殖を抑え、発酵の手助けをする雪。職人気質の蔵人たち。きたえちごの酒の所以です。



散策物語 その4 (8月下旬～10月中旬)

～聖籠町でぶどう満喫の旅～



聖籠山宝積院
きたえちごMAP》⑬

ぶどう狩り
きたえちごMAP》⑭

ざぶ～ん
きたえちごMAP》⑮

日本海の夕日
車で約10分

聖籠山宝積院

ぶどう狩り

ざぶ～ん

日本海の夕日